

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計 [管渠等補修工事]						
予算科目	款 1	下水道事業費用	項 1	営業費用	目 1	管渠費	事業番号	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	下水道		課		業務係		係 課長名 廣瀬 裕	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	4 - 1	
【施策名】 市街地の整備						総合計画書 (ページ)	83	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	公共下水道管渠等の補修維持管理			公共下水道施設 (全処理区11処理区)				
	→							
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
	公共下水道管渠等が正常であること 管渠等寿命を全うできること 施設の日々による事故がないこと			下水道が1年間使用出来た処理区数				
	→							
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
	道路管理者より支障物件の措置について(依頼)の補修工事 下水道管渠等の緊急補修工事(現場調査結果から必要と判断した管渠等)			①管渠等補修工事件数(工事) ②管渠等緊急補修工事件数(単契)				
	→							
4 環境変化等			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	対象指標	①の数値	処理区	11	11	11		
	成果指標	②の数値	①処理区	11	11	11		
	目 標	②の目標値	処理区	11	11	11		
			目標値設定の考え方 公共下水道事業範囲における管渠等補修工事により下水道が止まらず使用出来た処理区の合計(全11処理区)					
		活動指標	③の数値	①3 ②11	①4 ②17	①4 ②12		
3 経費	事業費(実績)		円	25,948,295	28,442,834	22,223,044	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円	0	0	0		
		特定財源(国・都・他)	円	25,948,295	28,442,834	22,223,044		
		(うち受益者負担)	円	0	0	0		
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3		
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0		
		職員人件費(再任用以外)	円	2,493,000	2,514,000	2,475,000		
職員人件費(再任用)		円	0	0	0			
事業費+人件費		円	28,441,295	30,956,834	24,698,044			
(1) 開始年度		昭和41 年度						
(2) 環境の変化		・東大和市公共下水道の着手をし工事開始をした時から、管渠等の状態を把握し、施設を正常に保つこと。 ・下水道の維持管理についてストックマネジメント事業の管渠改築工事を本年度から開始した。						

事業名称	下水道事業会計 [管渠等補修工事]			
担当部署・課長名	下水道	課	業務係	係 課長名 廣瀬 裕

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	・市民等の要望として、公樹蓋破損、管渠及び取付管上部の舗装沈下があった。	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記)	
	・緊急性がある管渠等施設の補修工事を円滑に実施する。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。	
	・特になし	
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)	
	施策名：市街地の整備 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 ・下水道管渠等の下水道施設の老朽化等に対応するため、ストックマネジメントの維持管理を実施する。	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	
・ストックマネジメントの維持管理を実施するための費用及び人材の確保が必要である。		